

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅱ

教科：芸術 科目：音楽Ⅱ 単位数：2 単位
 対象学年組：第2学年 A組～H組
 使用教科書：（MOUSA2 教育芸術社）

教科 芸術 の目標：芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		歌	器	創					
斉唱、二部合唱 【知識及び技能】のびのびとした発声、明瞭な発音で歌わせる。 【思考力、判断力、表現力等】強弱記号や発想標語を理解し、音楽的視点から理由を考察し、表現させる。歌詞の時代背景に興味を持たせる。 【学びに向かう力、人間性等】歌唱表現の方法について考察し、主体的に表現させる。	・歌唱音源の鑑賞 ・歌詞の時代背景などについての学習 ・曲種に応じた発声を工夫する	○		○	知識技能：のびのびとした発声・明瞭な発音で歌うことができる。 思考判断表現力：強弱記号や発想標語を理解し・音楽的視点から理由を考察し、表現に活かすことができる。歌詞の時代背景に興味を持ち、理解しようとしている。 学びに向かう力・人間性：歌唱表現の方法について考察し、積極的に発言することができる。主体的に表現しようとしている。	○	○	○	6
ギター実技【知識及び技能】：音楽Ⅰでの学習をもとに、簡単なコードで弾き語りできるようにする。【思考力、判断力、表現力】：曲に応じて指使いを工夫し、よりよい響きを追求させる。 【学びに向かう力、人間性等】：自分自身の演奏の振り返り他者の演奏、範奏などを聴き、課題点や良い点を見出し自身の演奏に活かすよう指導する。	・範奏の鑑賞 ・コードによるリズム練習 ・コードによる伴奏 ・TAB譜の読み取り ・ダイヤグラムの読み取り ・伴奏法		○	○	知識技能：ギターの種類やそれぞれの特性について理解している。基本的なコードで伴奏ができる。思考表現判断力：曲に応じて指使いを工夫し、よりよい響きを追求する。曲に応じて伴奏法を工夫する。学びに向かう力・人間性・判断力：自分自身の演奏の振り返りや他者の演奏・範奏などを聴き、課題点や良い点を見出し自身の演奏に活かしている。	○	○	○	20
楽典【知識及び技能】音程や調の構成について正しく理解する 【思考力、判断力、表現力】音程や調についての知識をもとに、移調について理解する【学びに向かう力、人間性等】習得した知識を自身の音楽表現に生かす	・音程について（学習および演習） ・調について（学習および演習）			○	・音程について正しく理解している ・調性についてや、長調・短調それぞれの調号の仕組みを理解する ・移調譜を作成することができる	○	○	○	13

前期

